

# 創清会ニュース

創清会事務局  
羽島市  
江吉良町719-1

# 松井市政2期目がスタート

## 市民、大きな期待

### 5本柱で躍進図る

爽やかで賑やか、そして安心・安全で楽しく、効率的な街づくりを目標に、全身・全力を傾けて市政にまい進したい。任期満了に伴う11月実施の羽島市長選挙で松井聡市長が2期目を、無投票当選という形で市民の支持を受けて再選を飾り、

「未来を創る羽島市づくり」にむけて松井市政による新たなスタートが切られた。松井市長は選挙にあたって、4年前の市政を振り返って「羽島市の今を変える」をスローガンに、市民ニーズにそった行政改革、責任を取る市政など羽島



力強く決意 羽島市長選挙で無投票再選を果たした松井聡市長。「市民第一主義で夢のある街づくり、元気な街づくりを推進したい」と2期目の抱負を熱く語った

市を元気にする5つを柱に重要施策を展開するとともに、市長自らトップセールスを行ってインター東地区の企業誘致に目途をつけ、市政最大課題だった新ゴミ処理場建設問題に道筋をつけたことなどを挙げた。そして自治体間の競争が激しくなる中で、「周回遅れだった羽島市が、この4年を経てようやく地域間競争のスタートラインに立った」と力強く語り、1期目で過去の問題を整理、2期目は発展への確かな基盤づくりだ」と2期目の市政かじ取りに意欲いっぱい。出馬に際しては県内の政党、各種団体

など60団体以上の推薦を受けた。無投票になったことについて「私の仕事を理解してほしい。頑張れという励ましの意味での無投票では」と受け止め、市民の手

厚い付託に今後の市政運営へ一層の決意を固める。松井市長が掲げた新たな政策契約の5本柱「爽(そう)、賑(しん)、安(あん)、楽(らく)、効(こう)」にそ

## 松井聡市長インタビュー

羽島市のかじ取り役として市政2期目をスタートした松井聡市長。

「安心・安全な羽島市づくり、活力ある・元気な羽島市づくり」を目指し全力で取り組む松井市長に、2期目の抱負などを聞いた。

「人口減、地震対策、新ゴミ処理場建設事業など課題も多いが。松井市長 人口減だが、昨年の国勢調査で羽島市は県内42市町村の中で6つしかない人口増自治体に入ったが、将来的に人口減少は避けられず、市民協働を推進しつつ、負担とサービスのバランスが取れた行政を行うことが肝要。また新ゴミ処理場建設問題は前市政の中で全国最悪のケ

## いつも「市民とともに」 夢のある街づくり推進

松井市長 インターと新幹線駅は僅か1・2kmの距離。活かしきれなかったが、企業進出や飲食店立地地帯が活発化、「羽島は変わったね」といわれる。ここを梃子(てこ)として、市民とともに、

って、▽住んでよかったと実感できる安心な街、生活意欲が湧き上がる街づくり▽市民のために先取り・実行の市政を進める▽人口減・少子高齢化社会の中でバランスの取れた行政を進めるーなど、市民第一主義の市民ファーストでのぞむ松井市政2期目に羽島市民から大きな期待が寄せられている。

無投票で再選が決まり、笑顔で必勝ダルマを支援者とともに掲げる松井市長に大きな拍手が送られた



# 力強い市民の応援

再選が決まり、岐阜放送の女性アナウンサーから共同インタビューを受ける松井市長、2期目の抱負を力強く語る



元気な羽島心はっ



空手女子の世界選手権で活躍した若井あつこ(県議・岐阜市)から松井市長に送られた激励の「祈 必勝」ため書き



告示初日の11月13日午後5時、無投票当選が決まると選挙事務所駆けつけた支援者らと一緒に「バンザイ」する松井市長(手前)



告示初日は街宣カーに乗って市内で街頭演説した松井市長、選挙事務所前では応援の国会議員、首長らもマイクを握った

松井聡市長は、市長退職金について2期目も退職金の全額返上することを決め、12月市議会でも条例改正案が承認された。

話した。11月の市特別職報酬等審議会の答申

**=市長の退職金=**  
**2期目1760万円**  
**1期目に続き全額返上**

に基づき、同規模の市に比べて低い水準にあった市長給与月額を82万8千円から88万円に増額したうえで、給与月額を基に計算した2期目4年間の退職金1760万円を毎月の市長給与から退職金相当額を分割して差し引くと、市長の2期目給与月額88万1400円になり、1期目に公約した市長退職金の廃止を続ける。

長退職金を全額返上することにしました」と